

このようなときは

停電の予告があったとき

- 停電の予告があった場合は運転を停止し、製品を洗浄してください。

長期間お使いにならないとき

- 次の手順に従って運転を停止させてください。
 - ① 「停止」スイッチを押してください。
 - ② P25～P27「ウィークリークローズ」、P28「点検とお手入れのしかた」に従って、製品を洗浄してください。
 - ③ 給水路の元栓を閉じてください。
 - ④ 水抜栓をはずし、水冷凝縮器の水抜きをしてください。
手順は、下記の「寒冷期の保管について」を参照してください。
水抜き後は、必ず水抜栓を締め付けてください。
 - ⑤ 電源プラグをコンセントからはずしてください。
 - ⑥ しばらく放置して製品内を乾燥させた後、カバーなどをかけて、湿気の少ない風通しのよい所に保管してください。

寒冷期の保管について

- 倉庫保管や定休日など、製品を0℃以下の場所に置く場合、水冷凝縮器内の水が凍結し、配管が破裂し修理不能になるおそれがあります。
このような場合、次の手順で水冷凝縮器の水抜きを行なってください。

<ステップ1：水冷凝縮器内の水を抜きます>

- ① 給水路の元栓を閉じてください。
- ② 配管内に空気を入れるため、製品上部の蛇口を開いてください。
- ③ 排水量の確認のため、容器を水抜栓（2か所）の下に置き、水抜栓を取りはずしてください。
- ④ 水が2か所から約550mL排出されることを確認してください。

<ステップ2：節水弁内部の水を抜きます>

- ⑤ ビーター、ドライブシャフトを取りはずしてください。
- ⑥ 洗浄スイッチを押した後、解凍スイッチを押してください。
（製品は5分～10分運転し、自動的に停止します。）
- ⑦ 運転停止後すぐに冷却スイッチを押してください。
（約1分間の運転で、更に約40mLの水が排出されますので、確認してください。）
- ⑧ 冷却運転を停止し、水抜栓と蛇口を閉めてください。

一時的に使用を中止して放置されるとき

- 幼児が遊ぶ可能性のある場所には放置しないよう、特にご注意ください。

据付場所を変えるとき

- お買い上げの販売店にご相談ください。

製品を廃棄するとき

- 廃棄は専門業者に依頼する。

